

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 平安レイサービス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相馬 秀行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 良也 (TEL) 0463-34-2771
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,175	△7.3	303	△33.4	337	△30.6	201	△31.6
25年3月期第1四半期	2,348	2.1	455	4.5	486	2.3	294	10.1

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 188百万円(△33.9%) 25年3月期第1四半期 284百万円(4.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	15.36	—
25年3月期第1四半期	22.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	28,752	12,945	45.0
25年3月期	29,357	12,888	43.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 12,945百万円 25年3月期 12,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	9.00	—	10.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,614	0.2	694	△14.4	740	△13.5	430	△14.1	32.79
通期	9,704	0.4	1,754	△3.3	1,842	△4.4	1,071	△4.4	81.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期1Q	14,667,000株	25年3月期	14,667,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,532,967株	25年3月期	1,532,967株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期1Q	13,134,033株	25年3月期1Q	13,134,042株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済の概況は、先行きについては輸出が持ち直し、各種政策の効果が発現する中で、企業収益の改善が家計所得や投資の増加につながり、景気回復へ向かうことが期待されております。しかしながら、海外景気の下振れが引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている状況でありました。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強・新商品・新サービスの商品化による収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率の維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

① 冠婚事業

当事業では、インターネット媒体による広告活動を行い一般婚礼の集客強化に注力いたしました。また、前期リニューアルしたコルティール茅ヶ崎及びロイヤルマナーフォートベルジュールのバンケットホールにおいて、光と音の空間を演出する「サウンド・ファンタジア・ウェディング」を導入し一般婚礼の集客増を図ると共に、「ビア&カクテルパーティー」など婚礼外利用による周辺売上強化に注力いたしました。

その結果、婚礼一組単価は前年同期に比べ増加、婚礼組数及び宴会件数は減少となり、売上高は108百万円（前年同期比23.9%減少）となりました。

経費面では、今期よりロイヤルマナーフォートベルジュールの生花内製化をスタートし、両店舗において完全内製化を実施するなど、継続的なコスト改善に取り組んだ事により、原材料費比率が前年同期比で良化した結果、営業利益は8百万円（前年同期比63.8%減少）となりました。

② 葬祭事業

当事業では、前期に引き続き中小規模の葬儀にも対応可能なフロア改装として、当第1四半期では湘和礼殯館栢山にご家族が故人にゆったりと寄り添える専用安置室「貴殯室」を新設し、幅広い施行規模に応じたレイアウトや料金プランを提供できるようサービスのラインナップ充実を図りました。

営業面では、施設見学会などのイベントを強化いたしました。創作料理の試食をはじめ実際に商品やサービスを体感していただくなど、よりきめ細やかな対応に注力すると共に、多くの方に参加いただくため、各施設の見学会実施数を増やし集客増に努めてまいりました。

営業エリアにおける死亡人口増加率は当初予測を下回る推移の中、シェア率が前年同期に比べ減少した結果、施行件数及び葬儀一件単価は前年同期比で減少となり、売上高は1,811百万円（前年同期比7.4%減少）、営業利益は486百万円（前年同期比16.7%減少）となりました。

③ 互助会事業

当事業では、売上高は59百万円（前年同期比11.7%減少）、営業利益は31百万円（前年同期比17.8%減少）となりました。

④ 介護事業

当事業では、売上高は252百万円（前年同期比2.3%増加）、営業利益は17百万円（前年同期比22.6%増加）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における、売上高は2,175百万円（前年同期比7.3%減少）となりました。また、前期末より実施している電算システムのハード・ソフト全面入れ替えによる費用の増加や、子会社調理部門の効率化のための改修による費用増加もあり、営業利益は303百万円（前年同期比33.4%減少）、経常利益は337百万円（前年同期比30.6%減少）、四半期純利益は201百万円（前年同期比31.6%減少）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して605百万円の減少となりました。流動資産では、法人税等の支払により現金及び預金が277百万円減少、有価証券が償還、振替等により606百万円の減少となりました。また、投資その他の資産では、投資有価証券が取得、振替等により280百万円増加しております。

負債合計では、前連結会計年度末に比較して662百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が466百万円、未払金が132百万円減少いたしました。固定負債では、前払式特定取引前受金が52百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して56百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月7日に公表いたしました業績予想のとおりであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,607,439	6,330,405
売掛金	243,732	228,042
有価証券	7,207,190	6,600,384
商品及び製品	46,394	46,226
原材料及び貯蔵品	107,743	113,285
繰延税金資産	102,387	31,382
その他	103,931	196,015
貸倒引当金	△1,654	△1,656
流動資産合計	14,417,164	13,544,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,055,885	3,988,091
機械装置及び運搬具(純額)	73,777	80,106
工具、器具及び備品(純額)	161,378	162,199
土地	6,922,526	6,922,526
その他	32,656	73,300
有形固定資産合計	11,246,224	11,226,225
無形固定資産	45,414	41,948
投資その他の資産		
投資有価証券	912,063	1,192,546
長期貸付金	39,500	39,500
長期預金	600,000	600,000
繰延税金資産	281,479	299,295
その他	1,816,002	1,808,889
投資その他の資産合計	3,649,045	3,940,232
固定資産合計	14,940,684	15,208,405
資産合計	29,357,849	28,752,492

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	214,242	170,602
未払法人税等	520,761	53,811
掛金解約手数料戻し損失引当金	9,712	6,062
その他	797,202	703,004
流動負債合計	1,541,917	933,480
固定負債		
繰延税金負債	41,300	38,480
退職給付引当金	67,570	69,666
役員退職慰労引当金	86,102	85,764
資産除去債務	97,890	98,419
前払式特定取引前受金	14,609,274	14,556,350
その他	25,522	25,123
固定負債合計	14,927,660	14,873,805
負債合計	16,469,578	15,807,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	9,921,438	9,991,811
自己株式	△670,468	△670,468
株主資本合計	12,874,881	12,945,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,389	△48
その他の包括利益累計額合計	13,389	△48
純資産合計	12,888,270	12,945,205
負債純資産合計	29,357,849	28,752,492

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,348,206	2,175,623
売上原価	1,594,499	1,541,486
売上総利益	753,707	634,137
販売費及び一般管理費	297,876	330,643
営業利益	455,831	303,493
営業外収益		
受取利息	6,193	8,504
受取配当金	1,167	1,217
掛金解約手数料	7,517	10,248
掛金解約手数料戻し損失引当金戻入益	—	2,169
その他	18,220	15,305
営業外収益合計	33,098	37,444
営業外費用		
供託委託手数料	1,338	1,428
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	91	—
保険解約損	105	1,126
その他	519	420
営業外費用合計	2,054	2,975
経常利益	486,875	337,963
税金等調整前四半期純利益	486,875	337,963
法人税、住民税及び事業税	125,298	78,166
法人税等調整額	66,791	58,083
法人税等合計	192,089	136,249
少数株主損益調整前四半期純利益	294,785	201,713
四半期純利益	294,785	201,713

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	294,785	201,713
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,862	△13,437
その他の包括利益合計	△9,862	△13,437
四半期包括利益	284,923	188,275
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	284,923	188,275
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	142,260	1,957,374	779	246,564	2,346,979	1,227	2,348,206
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	66,855	—	66,855	—	66,855
計	142,260	1,957,374	67,634	246,564	2,413,834	1,227	2,415,062
セグメント利益	23,342	584,124	37,741	13,910	659,118	156	659,275

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	659,118
「その他」の区分の利益	156
全社費用(注)	△203,444
四半期連結損益計算書の営業利益	455,831

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	108,215	1,811,873	1,716	252,321	2,174,126	1,497	2,175,623
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	58,016	—	58,016	—	58,016
計	108,215	1,811,873	59,732	252,321	2,232,142	1,497	2,233,640
セグメント利益	8,461	486,358	31,025	17,052	542,898	288	543,187

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	542,898
「その他」の区分の利益	288
全社費用(注)	△239,693
四半期連結損益計算書の営業利益	303,493

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。